



4
PATENTS

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicants:	Motoyuki Tagawa, et al.	Examiner:	Unassigned
Serial No:	09/886,797	Art Unit:	Unassigned
Filed:	June 21, 2001	Docket:	14654
For:	INFORMATION OFFERING SYSTEM	Dated:	August 17, 2001

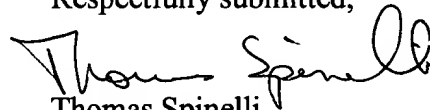
Assistant Commissioner for Patents
United States Patent and Trademark Office
Washington, D.C. 20231

CLAIM OF PRIORITY

Sir:

Applicants in the above-identified application hereby claim the right of priority in connection with Title 35 U.S.C. § 119 and in support thereof, herewith submit a certified copy of Japanese Patent Application No. 2000-186666 filed June 21, 2000.

Respectfully submitted,


Thomas Spinelli
Registration No.: 39,533

Scully, Scott, Murphy & Presser
400 Garden City Plaza
Garden City, New York 11530
(516) 742-4343

CERTIFICATE OF MAILING UNDER 37 C.F.R. §1.8(a)

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service as first class mail in an envelope addressed to: Assistant Commissioner for Patents, Washington, DC 20231 on August 17, 2001.

Dated: August 17, 2001


Mishelle Mustafa



日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
る事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
in this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application:

2000年 6月21日

出 願 番 号
Application Number:

特願2000-186666

出 願 人
Applicant(s):

オリンパス光学工業株式会社

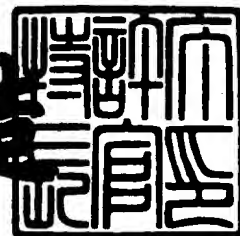
Best Available Copy

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 2月 9日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3004982

【書類名】 特許願

【整理番号】 00P01112

【提出日】 平成12年 6月21日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 A61B 1/00
A61B 17/00

【発明の名称】 医療機器販売システム及び医療機器販売方法

【請求項の数】 6

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目 4 3 番 2 号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 中村 剛明

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目 4 3 番 2 号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 田川 元之

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目 4 3 番 2 号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 中田 明雄

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目 4 3 番 2 号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 関 則夫

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目 4 3 番 2 号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 倉本 聖治

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目 4 3 番 2 号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 森 直樹

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目 4 3 番 2 号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 田畑 孝夫

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目 4 3 番 2 号 オリンパス光学
工業株式会社内

【氏名】 古川 由希子

【特許出願人】

【識別番号】 000000376

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目 4 3 番 2 号

【氏名又は名称】 オリンパス光学工業株式会社

【代理人】

【識別番号】 100076233

【弁理士】

【氏名又は名称】 伊藤 進

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 013387

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9101363

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 医療機器販売システム及び医療機器販売方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数の医療機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積手段と、
通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である
製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開手段と、

前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メール
からユーザの電子メールアドレス情報を取得するアドレス情報取得手段と、

前記アドレス情報取得手段により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情
報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの医療関連の特有のユ
ーザ情報とを蓄積するユーザデータ蓄積手段と、

前記医療関連の特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積
手段に蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成手段と、

前記製品詳細情報作成手段での前記製品詳細情報の作成に関連した前記医療関
連の特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製
品詳細情報を自動送信する詳細情報送信手段と

を備えたことを特徴とする医療機器販売システム。

【請求項 2】 複数の医療機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積工程と、
通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である
製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開工程と、

前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メール
からユーザの電子メールアドレス情報を取得するアドレス情報取得工程と、

前記アドレス情報取得工程により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情
報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの医療関連の特有のユ
ーザ情報とを蓄積するユーザデータ蓄積工程と、

前記医療関連の特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積
工程で蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成工程と、

前記製品詳細情報作成工程での前記製品詳細情報の作成に関連した前記医療関
連の特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製

品詳細情報を自動送信する詳細情報送信工程と
を備えたことを特徴とする医療機器販売方法。

【請求項 3】 複数の医療機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積手段と、
通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である
製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開手段と、

前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メール
からユーザの電子メールアドレス情報を入力するアドレス情報入力手段と、

前記アドレス情報入力手段から入力された前記ユーザの電子メールアドレス情
報を取得するアドレス情報取得手段と、

前記アドレス情報取得手段により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情
報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの医療関連の特有のユ
ーザ情報とを蓄積するユーザデータ蓄積手段と、

前記医療関連の特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積
手段に蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成手段と、

前記製品詳細情報作成手段での前記製品詳細情報の作成に関連した前記医療関
連の特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製
品詳細情報を自動送信する詳細情報送信手段と

を備えたことを特徴とする医療機器販売システム。

【請求項 4】 複数の医療機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積工程と、
通信回線を介してホームページ画面上に前記製品情報の一部である製品概略情
報を一般公開する製品概略情報公開工程と、

前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メール
ユーザの電子メールアドレス情報を入力するアドレス情報入力工程と、

前記アドレス情報入力工程から入力された前記ユーザの電子メールアドレス情
報を取得するアドレス情報取得工程と、

前記アドレス情報取得工程により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情
報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの医療関連の特有のユ
ーザ情報とを蓄積するユーザデータ蓄積工程と、

前記医療関連の特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積

工程で蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成工程と、

前記製品詳細情報作成工程での前記製品詳細情報の作成に関連した前記医療関連の特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製品詳細情報を自動送信する詳細情報送信工程と

を備えたことを特徴とする医療機器販売方法。

【請求項 5】 複数の機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積手段と、

通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開手段と、

前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メールからユーザの電子メールアドレス情報を取得するアドレス情報取得手段と、

前記アドレス情報取得手段により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの特有のユーザ情報とを蓄積するユーザデータ蓄積手段と、

前記特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積手段に蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成手段と、

前記製品詳細情報作成手段での前記製品詳細情報の作成に関連した前記特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製品詳細情報を自動送信する詳細情報送信手段と

を備えたことを特徴とする機器販売システム。

【請求項 6】 複数の機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積工程と、

通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開工程と、

前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メールからユーザの電子メールアドレス情報を取得するアドレス情報取得工程と、

前記アドレス情報取得工程により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの特有のユーザ情報とを蓄積するユーザデータ蓄積工程と、

前記特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積工程で蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成工程と、

前記製品詳細情報作成工程での前記製品詳細情報の作成に関連した前記特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製品詳細情報を自動送信する詳細情報送信工程と

を備えたことを特徴とする機器販売方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は医療機器販売システム及び医療機器販売方法、更に詳しくは製品情報をユーザに提供する情報提供部分に特徴のある医療機器販売システム及び医療機器販売方法に関する。

【0002】

【従来の技術】

医療機器分野の特徴として、一般商品市場とは異なり、機器の使用者・購入者は医師・病院購買担当者等に限定された市場であるため、通常商品であれば一般向けのマスメディアを利用して製品をユーザにアピールして販売することが可能であるが、上記の如くユーザが限定された医療機器市場では、一般向けのマスメディアを利用した宣伝は費用対効果とから鑑み割高となる。

【0003】

そこで、従来より医療機器分野では、各医学学会で商品を展示したり、病院等を訪問し商品をアピールし宣伝を行うといった方法や、メディアを利用した方法として医学雑誌への記載や、電話販売あるいはダイレクトメールを利用するといった方法が用いられてきた。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、外科用の医療機器の場合、該機器の効果を判断する際に機器がどのように作動するか等の動画でのデモンストレーション等が要求されるが、例えば上記医学雑誌への記載やダイレクトメールを利用した宣伝では、このようなデモンストレーションを行うことが出来ないため、十分に製品の宣伝効果を発揮することが出来ないといった問題がある。

【 0 0 0 5 】

また、電話販売においては、医師は手術や患者対応に時間を多くの時間を費やしているため、電話をかけて外科医等と接触することは実質的には難しいといった問題がある。

【 0 0 0 6 】

さらに病院訪問販売という手法では、確かに上記デモンストレーションが可能であるが、訪問とデモンストレーションのセッティング等に時間を要し非効率となり、必要となる営業経費も上昇し、これら経費が結局製品価格に反映され、さらに言えば医療費の上昇に遠からず結びつくことになるといった問題がある。

【 0 0 0 7 】

本発明は、上記事情に鑑みてなされたものであり、販売方法、流通ルートを改善することで、医療機器を販売する上で生じてくる営業活動経費を削減し、さらには医療費の上昇を防ぐことのできる医療機器販売システム及び医療機器販売方法を提供することを目的としている。

【 0 0 0 8 】

【課題を解決するための手段】

本発明の医療機器販売システムは、複数の医療機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積手段と、通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開手段と、前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メールからユーザの電子メールアドレス情報を取得するアドレス情報取得手段と、前記アドレス情報取得手段により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの医療関連の特有のユーザ情報とを蓄積するユーザデータ蓄積手段と、前記医療関連の特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積手段に蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成手段と、前記製品詳細情報作成手段での前記製品詳細情報の作成に関連した前記医療関連の特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製品詳細情報を自動送信する詳細情報送信手段とを備えて構成される。

【 0 0 0 9 】

本発明の医療機器販売方法は、複数の医療機器の製品情報を蓄積する製品情報蓄積工程と、通信回線を介して公開されるホームページ画面上に前記製品情報の一部である製品概略情報を一般公開する製品概略情報公開工程と、前記ホームページ画面上あるいは前記通信回線を介して送受される電子メールからユーザの電子メールアドレス情報を取得するアドレス情報取得工程と、前記アドレス情報取得工程により取得した前記ユーザの電子メールアドレス情報及び前記電子メールアドレス情報を取得した前記ユーザの医療関連の特有のユーザ情報とを蓄積するユーザデータ蓄積工程と、前記医療関連の特有のユーザ情報に基づいて製品詳細情報を前記製品情報蓄積工程で蓄積された前記製品情報から作成する製品詳細情報作成工程と、前記製品詳細情報作成工程での前記製品詳細情報の作成に関連した前記医療関連の特有のユーザ情報を有する複数の前記ユーザの電子メールアドレスに前記製品詳細情報を自動送信する詳細情報送信工程とを備えて構成される。

【 0 0 1 0 】

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照しながら本発明の実施の形態について述べる。

【 0 0 1 1 】

図 1 ないし図 1 2 は本発明の一実施の形態に係わり、図 1 は医療機器販売システムの構成を示す構成図、図 2 は図 1 のメーカ側システムのサーバの構成を示すブロック図、図 3 は図 2 のデータ記憶装置内に構築されるユーザファイルデータベースを説明する図、図 4 は図 2 のデータ記憶装置内に構築される製品ファイルデータベースを説明する図、図 5 は図 1 のメーカ側システムによるユーザの会員登録の流れを示すフローチャート、図 6 は図 1 のメーカ側システムが公開するホームページを示す図、図 7 は図 1 のメーカ側システムが公開するホームページの一般ユーザ向けのページを示す図、図 8 は図 1 のメーカ側システムによるファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理の流れを示すフローチャート、図 9 は図 8 の会員ユーザのメールアドレス抽出処理の流れを示すフローチャート、図 1 0 は図 9 の会員ユーザ限定処理の流れを示すフローチャート、図 1 1 は図

1 のユーザシステムによる製品情報受信後の流れを示すフローチャート、図 1 2 は図 1 のメーカ側システムのホームページによる会員ユーザの情報要求処理の流れを示すフローチャートである。

【0012】

図 1 に示すように、医療機器販売システム 1 は、医療機器の販売を行うメーカ側システム 2 と、医療機器購入者である病院側のシステムである複数のユーザシステム 3 が広域ネットワークであるインターネット 4 を介して接続されて構成される。

【0013】

メーカ側システム 2 は、ローカルエリアネットワーク（以下、LAN と略記する）5 に接続された複数のパーソナルコンピュータ（以下、PC と略記）6 及びサーバ 7 と、インターネット 4 に LAN 5 を接続可能とするインターネットインターフェイス装置（以下、インターネット I/F と略記）8 とから構成される。

【0014】

そして、メーカ側システム 2 はインターネット I/F 8 を介することで、インターネット 4 に接続されているユーザシステム 3 と情報交信可能となっており、このインターネット 4 には例えば比較的大きな病院等に構築されるユーザ LAN 9 も接続される。

【0015】

前記サーバ 7 は、図 2 に示すように、バス 11 に接続された CPU 12、データ記憶装置 13、表示用 I/F 14、入力用 I/F 15 及びネットワーク I/F 16 等とからなり、ネットワーク I/F 16 は LAN 8 に接続され、入力用 I/F 15 はキーボード、マウスあるいはイメージスキャナ等のデータ入力装置 18 に接続され、さらに表示用 I/F 14 はモニタ 17 に接続されるようになっている。

【0016】

また、データ記憶装置 13 には、ユーザ情報をデータベース化したユーザファイルデータベース 19 と、製品情報をデータベース化した製品ファイルデータベース 20 とが構築され、CPU 12 はこれらデータベースの構築の他、表示用 I

／F 1 4、入力用 I ／F 1 5 及びネットワーク I ／F 1 6 の制御等の種々の処理を行うようになっている。

【 0 0 1 7 】

前記ユーザファイルデータベース 1 9 は、図 3 に示すように、複数のユーザファイル 2 1 からなり、このユーザファイル 2 1 にはユーザデータであるユーザ毎に付されたユーザ I D、パスワード、ユーザ名（役職情報や医師・ナースといった資格情報を含む）、施設（病院）名、所属科、施設住所、電話番号、Eメール（電子メール）のメールアドレス、ファックス番号、経歴、興味のある手技等の関連情報であるキーワード、使用（購入）製品コード、使用（購入）装置構成（装置名及び装置コード）、営業担当者名、ファイルの更新履歴等の情報が記録される。

【 0 0 1 8 】

なお、ユーザデータのうち、ユーザ名（役職情報や医師・ナースといった資格情報を含む）、施設（病院）名、所属科、経歴、興味のある手技等の関連情報であるキーワード等が特有のユーザ情報となる。

【 0 0 1 9 】

また、製品ファイルデータベース 2 0 は、図 4 に示すように、複数の製品ファイル 2 2 からなり、この製品ファイル 2 2 には製品名、製品コード、装置構成（装置名及び装置コード）、使用（購入）ユーザ I D、製品が使用される分野、手技等の関連情報であるキーワード、製品情報、ファイルの更新履歴等の情報が記録される。

【 0 0 2 0 】

そして、ユーザファイルデータベース 1 9 と製品ファイルデータベース 2 0 とはユーザ I D や使用（購入）製品コード等でリンクされると共に、ユーザファイル 2 1 においては例えばユーザが製品を購入すると使用（購入）製品コード、使用（購入）装置構成（装置名及び装置コード）等が更新され、また、製品ファイル 2 2 においては例えばユーザが製品を購入すると使用（購入）ユーザ I D 等が更新され、それぞれの更新履歴が書き換えられるようになっている。なお、全ての情報は更新可能である。

【 0 0 2 1 】

このように構成された本実施の形態のメーカ側システム 2 では、図 5 に示すように、ユーザの会員登録を行いユーザ ID を発行する。すなわち、ステップ S 1 でサーバ 4 内に作成されているホームページ 3 1（図 6 参照）をインターネット I / F 8 を介してインターネット 4 上に公開する。ステップ S 2 でユーザがホームページ 3 1 にアクセスした場合は、ステップ S 3 で図 7 に示すような一般ユーザ向けのページ 3 2 のみへのアクセスを許可する。

【 0 0 2 2 】

ユーザが一般ユーザ向けのページ 3 2 をみて製品に興味を抱いたり、製品を購入を希望して、さらなる詳細な情報の提供を求める際には会員登録の必要があるため、ステップ S 4 ではユーザの会員登録の希望を待ち、ユーザが会員登録を希望すると、ステップ S 5 でメールによる登録かホームページ上での登録かの登録方法をユーザに選択させ、メールによる登録の場合はステップ S 6 にてユーザからの E メールを待ち、ホームページ上での登録の場合はステップ S 7 にて登録用ページに移行し登録に必要な登録情報（ユーザデータ）の記載をユーザに求め会員登録を行う。

【 0 0 2 3 】

ステップ S 6 でユーザからの E メールを受け取ると、ステップ S 8 にて営業リストに登録に必要な登録情報（ユーザデータ）があるかどうか判断する。ここで、この営業リストは本システムに未登録のユーザであっても、以前に営業担当者を介してメーカと接触のあるユーザに関して営業担当者が作成したリストである。

【 0 0 2 4 】

営業リストに登録に必要な登録情報（ユーザデータ）が不十分な場合は、ステップ S 9 にてユーザに例えばアンケート形式で E メールを用いて登録情報を求める。そして、再度ステップ S 1 0 にてユーザからの E メールを待つ。ステップ S 1 0 にてユーザからの E メールを受け取った場合及びステップ S 8 で営業リストに登録に必要な登録情報（ユーザデータ）が十分な場合は、ステップ S 1 1 にてメーカ側でデータ入力装置 1 8 を用いて会員登録を行う。

【 0 0 2 5 】

ステップ S 1 1 でのメーカ側での会員登録あるいはステップ S 7 でのホームページ上での会員登録がなされると、ステップ S 1 2 でユーザファイルデータベースに会員ユーザが登録されユーザファイルが作成される。このユーザファイルにはユーザ I D が付され、ステップ 1 3 でこのユーザ I D を E メールにより発行することで、会員登録が完了する。

【 0 0 2 6 】

なお、会員登録が完了したユーザは、ホームページ 3 1（図 6 参照）にアクセスした場合、ホームページ 3 1 上でユーザ I D 及びパスワードを入力することで、会員専用のページにアクセスが可能となり、製品に関する詳細情報の取得が可能となる。

【 0 0 2 7 】

次に、ユーザファイル 2 1 と製品ファイル 2 2 の更新方法及び会員ユーザへの製品情報の提供方法について説明する。

【 0 0 2 8 】

ファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理においては、メーカ側担当者がメーカ側システム 2 にアクセスすると、図 8 に示すように、メーカ側システム 2 は、ステップ S 2 1 でユーザファイル 2 1 あるいは製品ファイル 2 2 を新規に作成するかどうかの入力を待ち、新規に作成する場合は、ステップ S 2 2 において、ユーザファイル 2 1 では図 5 のステップ S 1 1 で説明したように会員登録を行い、製品ファイル 2 2 では新たなファイルを作成しファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理を終了する。

【 0 0 2 9 】

新規に作成しない場合は、ステップ S 2 3 でユーザファイル 2 1 あるいは製品ファイル 2 2 の更新を行うかどうかの入力を待ち、ファイルを更新する場合はステップ S 2 4 にて更新するファイルが製品ファイル 2 2 かどうかの入力を待ち、更新するファイルが製品ファイル 2 2 の場合はステップ S 2 5 で製品コードを入力しステップ S 2 6 で製品ファイル 2 2 を更新する。また、更新するファイルが製品ファイル 2 2 でない場合はユーザファイル 2 1 を更新することになるので、

ステップ S 2 7 でユーザ I D を入力しステップ S 2 8 でユーザファイル 2 1 を更新しファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理を終了する。

【 0 0 3 0 】

ステップ S 2 6 で製品ファイル 2 2 を更新すると、ステップ S 2 9 で更新した製品情報を会員ユーザに E メールにて送信するかどうかの入力を待ち、更新した製品情報を送信しない場合はファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理を終了し、更新した製品情報を送信する場合はステップ S 3 3 に進む。

【 0 0 3 1 】

一方、ステップ S 2 3 でユーザファイル 2 1 あるいは製品ファイル 2 2 の更新を行わないとの入力があると、ステップ S 3 0 でファイル更新は行わないが製品情報（例えば新製品情報）を会員ユーザへ E メールにて送信するかどうかの入力を待ち、製品情報を送信しない場合はファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理を終了し、更新した製品情報を送信する場合はステップ S 3 1 で送信する製品情報を入力しステップ S 3 3 に進む。

【 0 0 3 2 】

ステップ S 3 3 では、後述する会員ユーザのメールアドレス抽出処理を行い、ステップ S 3 4 で抽出したメールアドレスの会員ユーザに E メールにて該会員ユーザの特有のユーザ情報に基づく製品詳細情報を送信しファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理を終了する。

【 0 0 3 3 】

ここで、会員ユーザの特有のユーザ情報に基づく製品詳細情報とは、役職情報や医師・ナースといった資格情報、施設（病院）名、所属科、経歴、興味のある手技等の関連情報であるキーワード等の一部の項目または複数項目に基づいた、会員ユーザ毎に最適に作成される詳細な製品情報である。

【 0 0 3 4 】

次に、上記ステップ S 3 3 の会員ユーザのメールアドレス抽出処理について説明する。

【 0 0 3 5 】

会員ユーザのメールアドレス抽出処理は、図 9 に示すように、ステップ S 4 1

で製品情報に関連するキーワードを入力することで、ステップ S 4 2 でキーワードを有する製品ファイルを検索し、ステップ S 4 3 で検索した製品ファイル内のユーザ ID よりユーザファイル 2 1 を抽出する。そして、ステップ S 4 4 で送信する会員ユーザを限定するかどうかの入力を待ち、送信する会員ユーザを限定する場合は送信する会員ユーザを限定する場合はステップ S 4 5 で後述の会員ユーザ限定処理を行い会員ユーザのメールアドレス抽出処理を終了し、送信する会員ユーザを限定しない場合はそのまま会員ユーザのメールアドレス抽出処理を終了する。

【 0 0 3 6 】

次に、上記ステップ S 3 5 の会員ユーザ限定処理について説明する。会員ユーザ限定処理では、図 1 0 に示すように、ステップ S 5 1 で製品が使用される使用科目を入力し、入力された使用科目に基づき所属科の会員ユーザを絞り込みメールアドレスを抽出する。

【 0 0 3 7 】

そしてステップ S 5 3 では、送信対象者である会員ユーザが例えばドクタカナスかあるいは製品開発に関係した特別会員ユーザ等の会員ユーザのレベルを入力し、ステップ S 5 4 で入力したレベルに基づいて会員ユーザを絞り込みメールアドレスを再抽出する。

【 0 0 3 8 】

次に、ステップ S 5 5 で送信対象者である会員ユーザをさらに絞り込み限定するかどうかの入力を待ち、さらに絞り込み限定する場合はステップ S 5 6 で送信対象者である会員ユーザをさらに絞り込むための送信対象者限定項目を入力する。絞り込み限定しない場合は処理を終了する。

【 0 0 3 9 】

この送信対象者限定項目は、送信対象者である会員ユーザの役職（教授、助教授等）、経歴、地域等の情報からなる。

【 0 0 4 0 】

そして、送信対象者限定項目されると、ステップ S 5 7 で入力した送信対象者限定項目に基づいて会員ユーザを絞り込みメールアドレスを再々抽出し処理を終

了する。

【 0 0 4 1 】

このようにして送信対象者である会員ユーザのメールアドレスが抽出されて、図 8 のステップ S 3 4 で抽出したメールアドレスの会員ユーザに E メールにて特有のユーザ情報に基づく製品情報を送信する。

【 0 0 4 2 】

そして、ユーザシステム 3 上の会員ユーザが、図 1 1 に示すように、ステップ S 6 1 で製品情報を受信すると、ステップ S 6 2 で製品情報を検討し、ステップ S 6 3 で検討結果をメーカ側システム 2 に返送することで、製品の売買等の具体的な営業活動が行われる。

【 0 0 4 3 】

また、ユーザシステム 3 上の会員ユーザからも製品情報（例えば新製品情報）の要求をメーカ側システム 2 に対して行うことができ、図 1 2 に示すように、メーカ側システム 2 は、ステップ S 7 1 でホームページ 3 1 上の会員専用ページにてユーザ ID を受信すると、ステップ S 7 2 で受信したユーザ ID に基づいてユーザファイル 2 1 を読み出してユーザデータを抽出する。そしてステップ S 7 3 で会員ユーザの所属科あるいは会員ユーザが関心のある関連情報（キーワード）に応じた製品情報を作成する。

【 0 0 4 4 】

次にステップ S 7 4 で詳細情報を会員ユーザが希望しているかどうかをホームページ 3 1 より読み取り、詳細情報を会員ユーザが希望している場合はステップ S 7 5 で手技情報を製品情報に追加しステップ S 7 6 に進み、詳細情報を会員ユーザが希望していない場合はそのままステップ S 7 6 に進む。

【 0 0 4 5 】

ステップ S 7 6 では、例えば会員ユーザがドクタかナースかといったレベルに応じて製品情報の公開内容を限定し、ステップ S 7 7 で公開情報を作成して、ステップ S 7 8 で公開情報をホームページ（会員専用ページ）に公開することで、会員ユーザの要求に応じて、会員ユーザに最適な製品情報を提供することができる。

【 0 0 4 6 】

なお、公開情報をホームページ（会員専用ページ）に公開するのではなく、Eメールにて公開情報を会員ユーザに送信するようにしてもよい。

【 0 0 4 7 】

このように本実施の形態では、メーカー側システム2はEメールあるいはホームページ（会員専用ページ）を用いることで、インターネットを介してユーザシステム3上の会員ユーザに対して、会員ユーザの所属科、レベル等に応じた最適な製品情報を提供することができ、販売方法、流通ルートを改善することで、医療機器を販売する上で生じてくる営業活動経費を削減し、さらには医療費の上昇を防ぐことができる。

【 0 0 4 8 】

【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、販売方法、流通ルートを改善することで、医療機器を販売する上で生じてくる営業活動経費を削減し、さらには医療費の上昇を防ぐことができるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の一実施の形態に係る医療機器販売システムの構成を示す構成図、

【図2】

図1のメーカー側システムのサーバの構成を示すブロック図

【図3】

図2のデータ記憶装置内に構築されるユーザファイルデータベースを説明する図

【図4】

図2のデータ記憶装置内に構築される製品ファイルデータベースを説明する図

【図5】

図1のメーカー側システムによるユーザの会員登録の流れを示すフローチャート

【図6】

図1のメーカー側システムが公開するホームページを示す図

【図 7】

図 1 のメーカー側システムが公開するホームページの一般ユーザ向けのページを示す図

【図 8】

図 1 のメーカー側システムによるファイルの更新及び会員ユーザへの製品情報の提供処理の流れを示すフローチャート

【図 9】

図 8 の会員ユーザのメールアドレス抽出処理の流れを示すフローチャート

【図 1 0】

図 9 の会員ユーザ限定処理の流れを示すフローチャート

【図 1 1】

図 1 のユーザシステムによる製品情報受信後の流れを示すフローチャート

【図 1 2】

図 1 のメーカー側システムのホームページによる会員ユーザの情報要求処理の流れを示すフローチャート

【符号の説明】

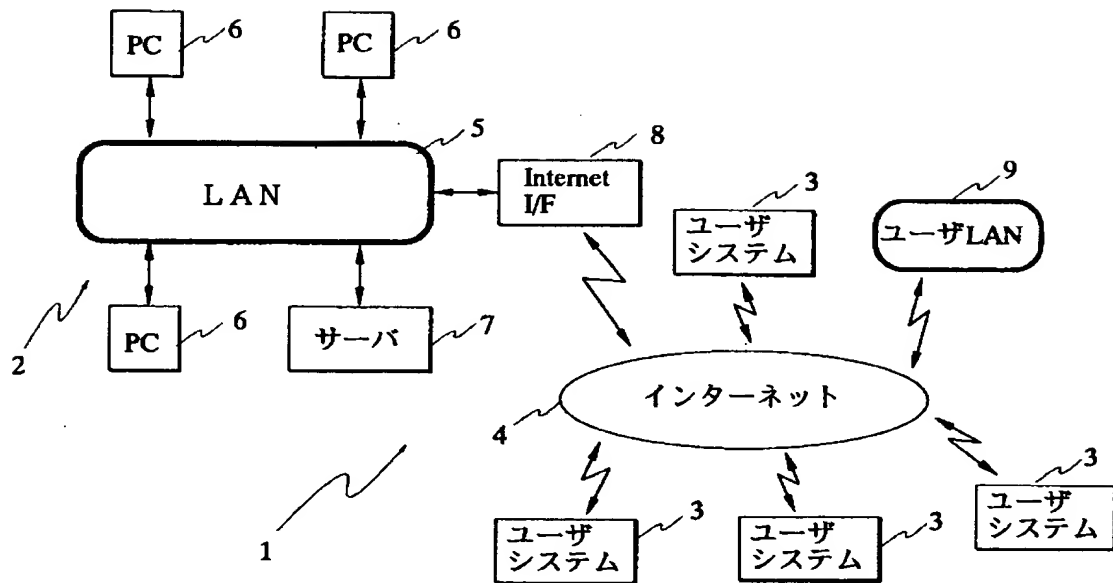
- 1 …医療機器販売システム
- 2 …メーカー側システム
- 3 …ユーザシステム
- 4 …インターネット
- 5 …LAN
- 6 …PC
- 7 …サーバ
- 8 …インターネット I / F
- 9 …ユーザ LAN
- 1 1 …バス
- 1 2 …CPU
- 1 3 …データ記憶装置
- 1 4 …表示用 I / F

- 1 5 …入力用 I / F
- 1 6 …ネットワーク I / F
- 1 7 …モニタ
- 1 8 …データ入力装置
- 1 9 …ユーザファイルデータベース
- 2 0 …製品ファイルデータベース
- 2 1 …ユーザファイル
- 2 2 …製品ファイル
- 3 1 …ホームページ

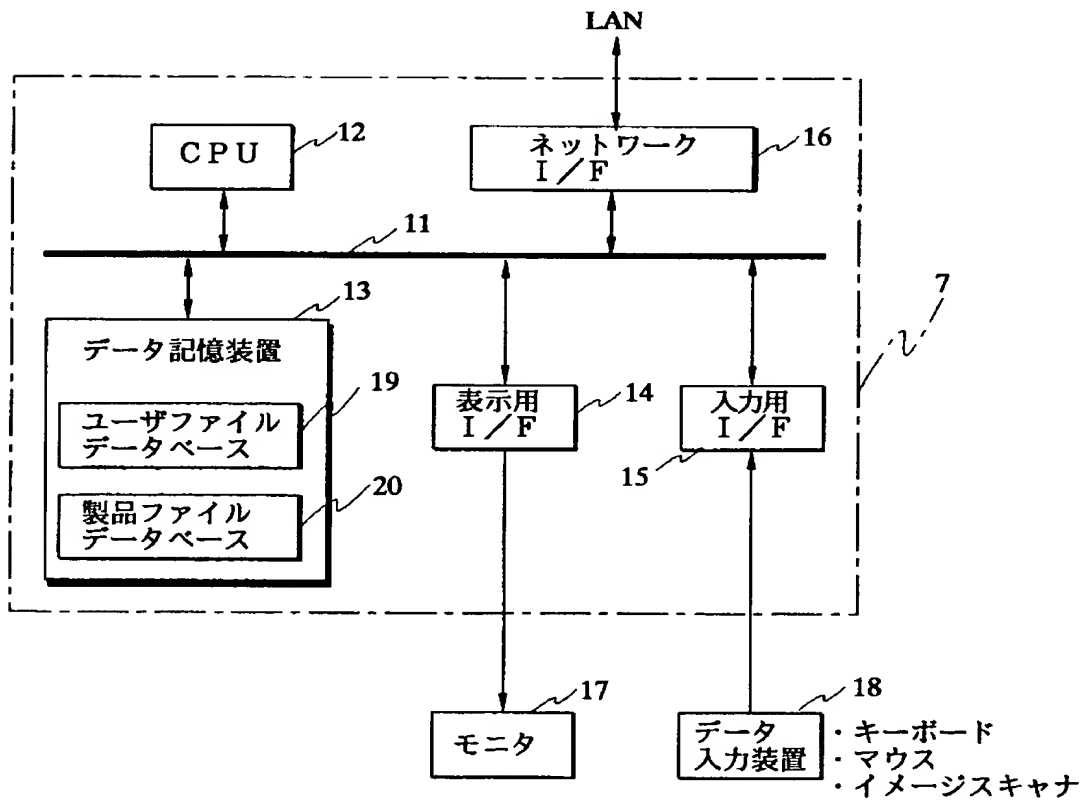
代理人 弁理士 伊藤 進

【書類名】 図面

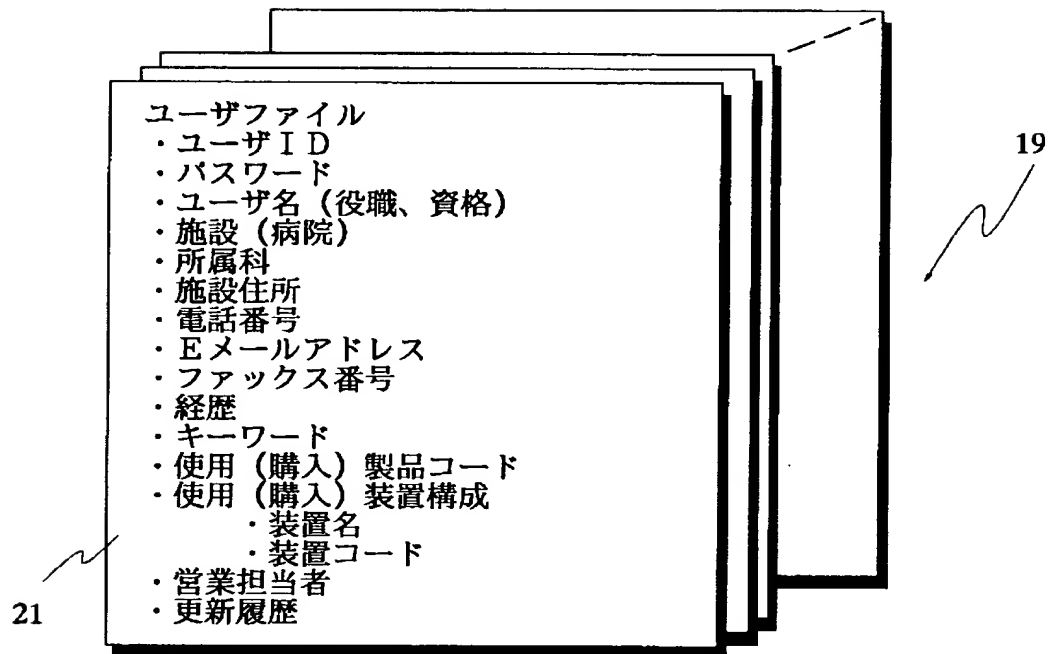
【図 1】



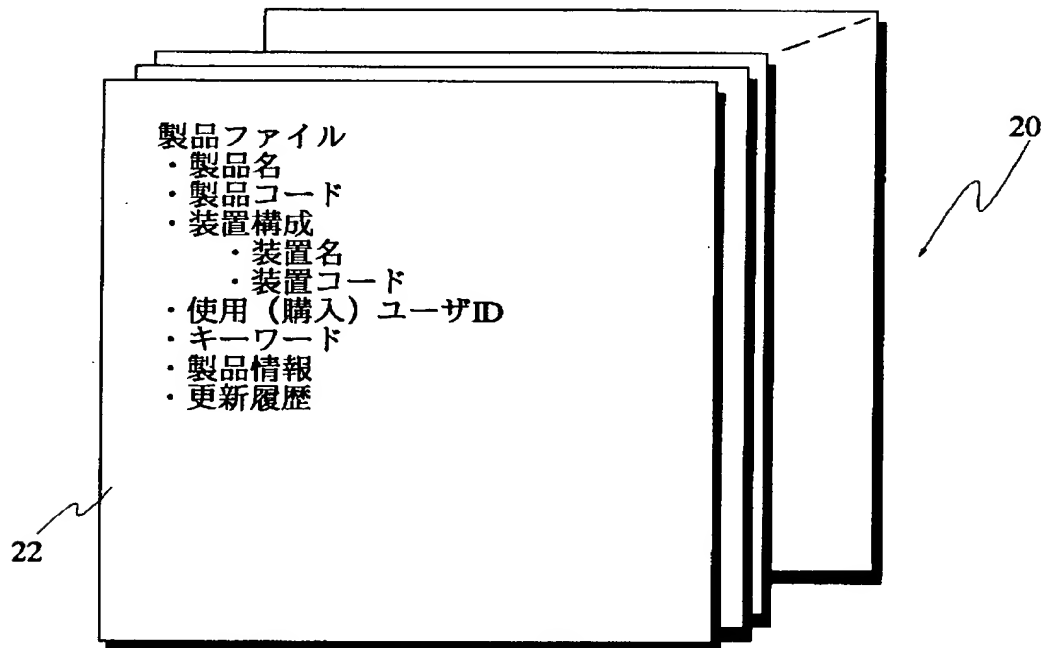
【図 2】



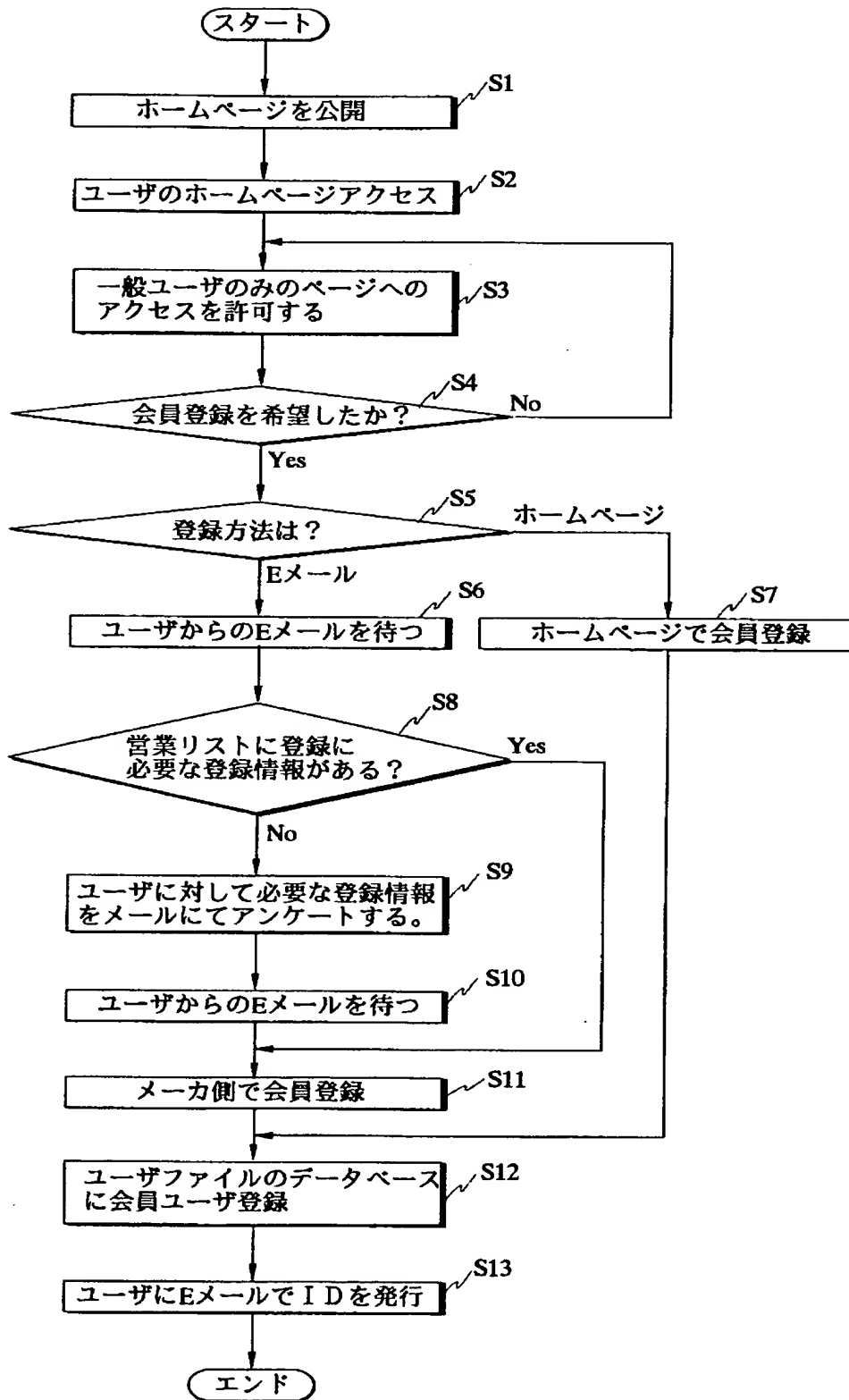
【図 3】



【図 4】



【図 5】



【図 6】

外科医療器具ホームページ

製品情報

関節器具	<input type="button" value="選択"/>
消化器外科器具	<input type="button" value="選択"/>
泌尿器科器具	<input type="button" value="選択"/>

ユーザ登録すると希望の情報が提供できます

31

【図 7】

新製品情報
製品名
製品写真

写真

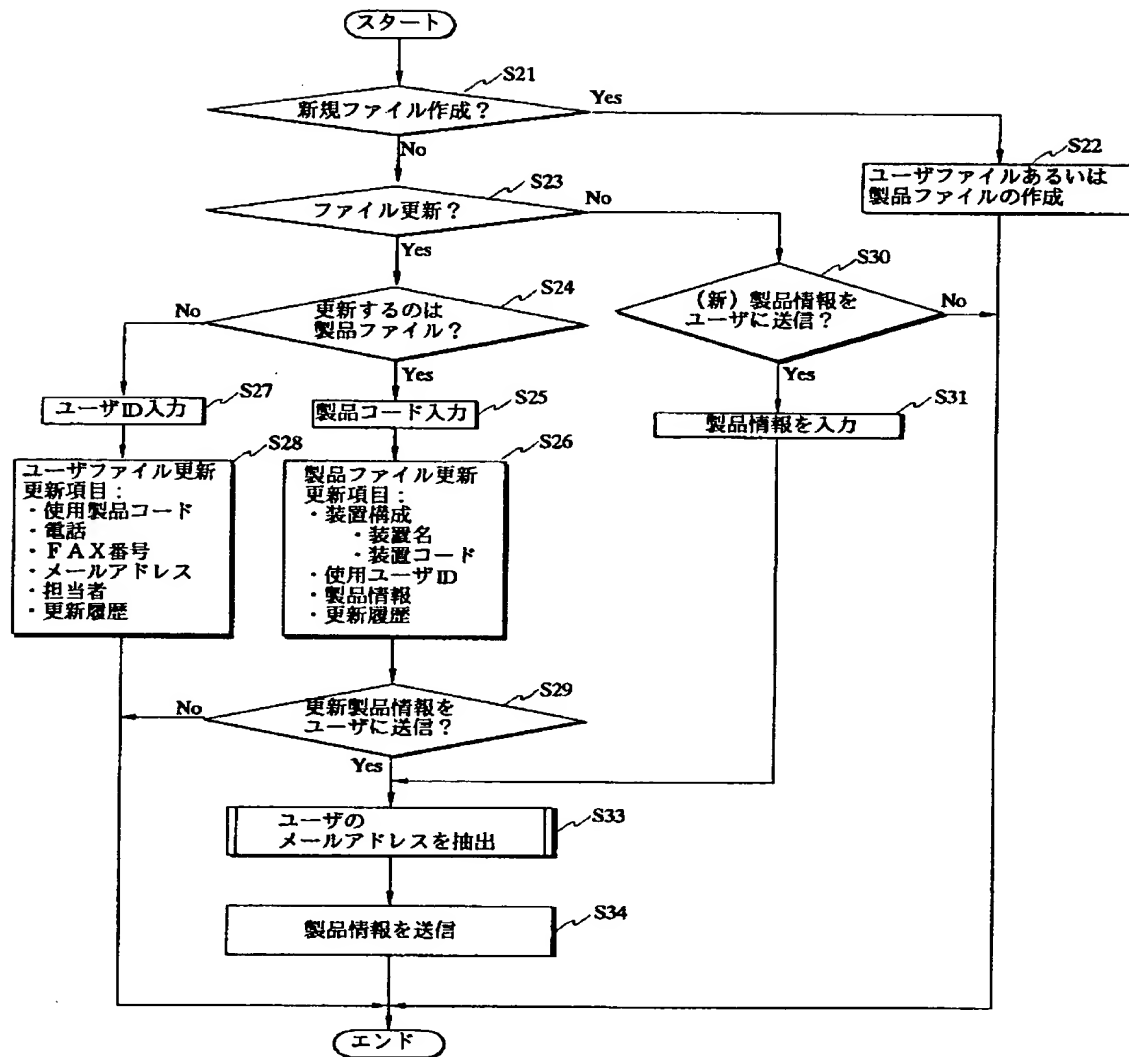
製品説明
価格

ユーザコメント：

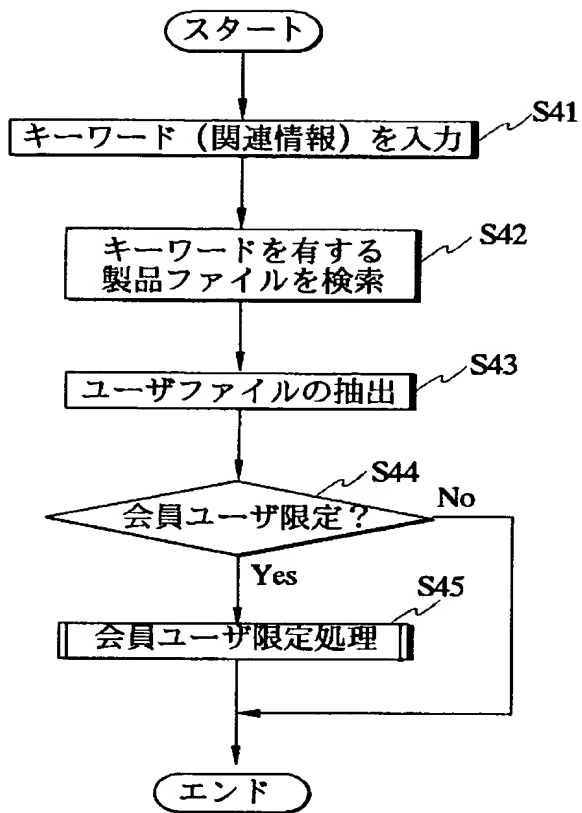
☐ 購入したい
☐ 臨床したい
☐ 見積希望
☐ 説明してほしい
☐ 不要
☐ その他

32

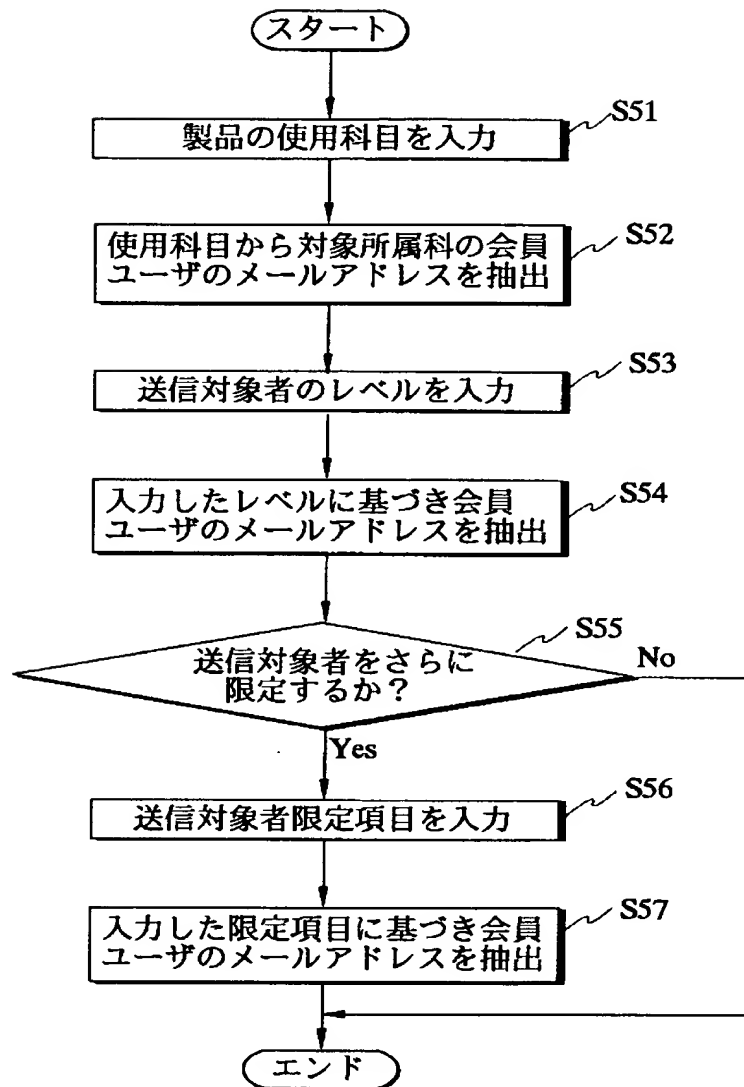
【図 8】



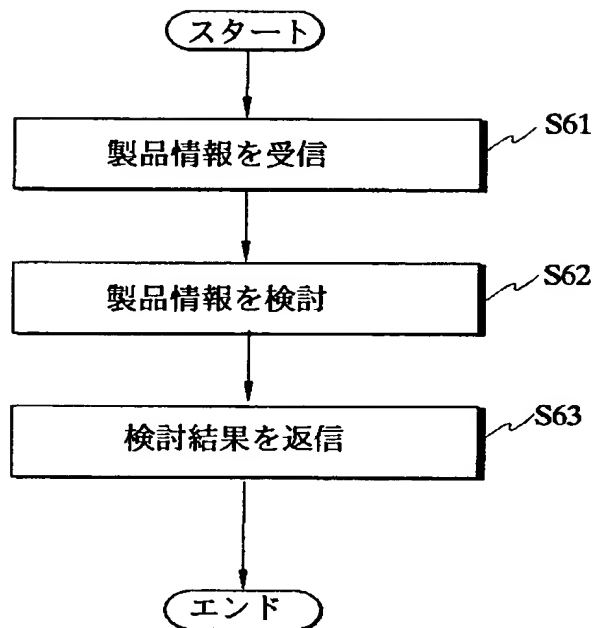
【図 9】



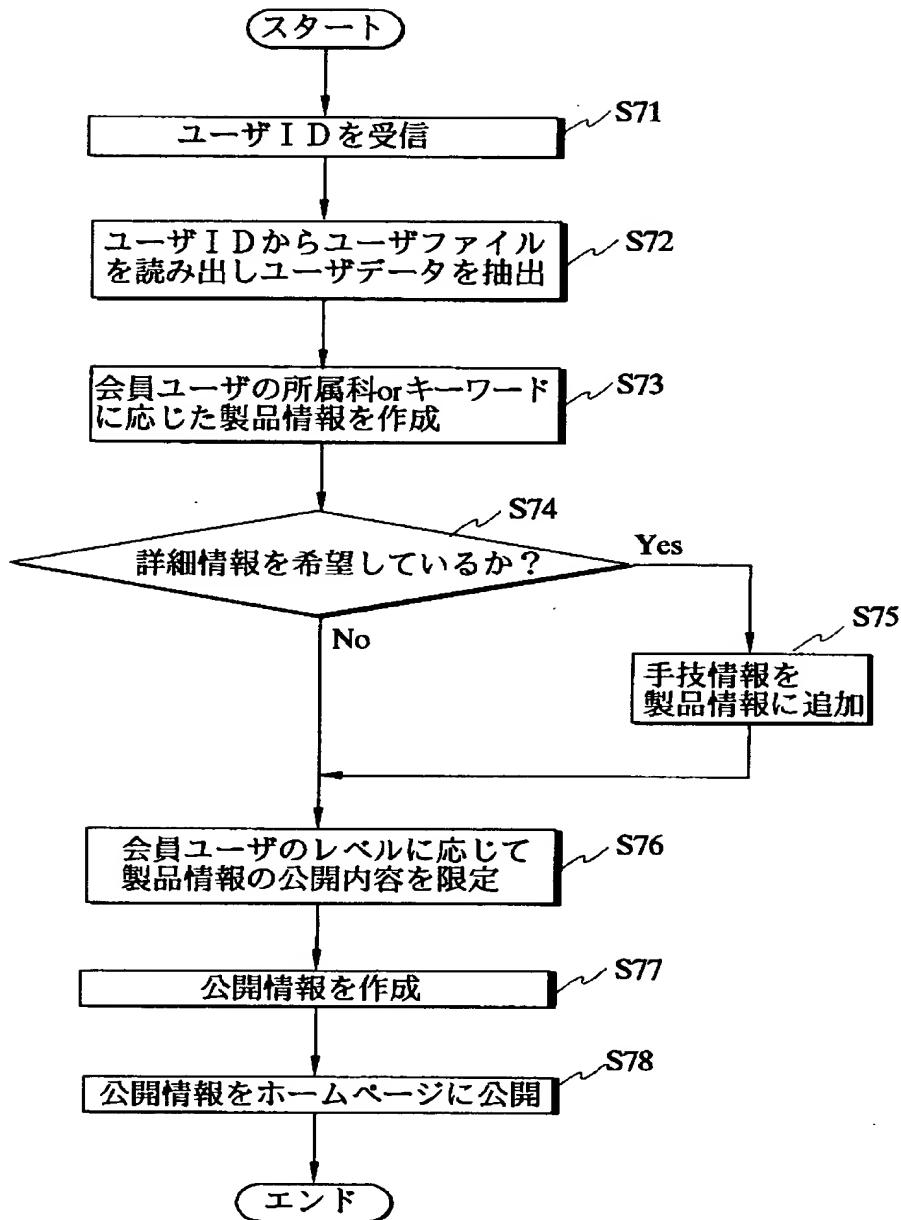
【図 1 0】



【図 1 1】



【図 12】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 販売方法、流通ルートを改善することで、医療機器を販売する上で生じてくる営業活動経費を削減し、さらには医療費の上昇を防ぐ。

【解決手段】 サーバ 7 は、バス 1 1 に接続された CPU 1 2、データ記憶装置 1 3、表示用 I/F 1 4、入力用 I/F 1 5 及びネットワーク I/F 1 6 等とからなり、ネットワーク I/F 1 6 は LAN 8 に、入力用 I/F 1 5 はキーボード、マウスあるいはイメージスキャナ等のデータ入力装置 1 8 に、表示用 I/F 1 4 はモニタ 1 7 に接続される。データ記憶装置 1 3 には、ユーザ情報をデータベース化したユーザファイルデータベース 1 9 と、製品情報をデータベース化した製品ファイルデータベース 2 0 とが構築され、CPU 1 2 はこれらデータベースの構築の他、種々の処理を行う。

【選択図】 図 2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [0 0 0 0 0 0 3 7 6]

1. 変更年月日 1 9 9 0 年 8 月 2 0 日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目 4 3 番 2 号
氏 名 オリンパス光学工業株式会社